

(株)ダイワテクノ

岐阜市・設備工事業

従業員数／男性40名 女性7名 計47名 ※令和4年11月現在

建設業

エクセレント
POINT

- ①中学校入学前までの育児短時間勤務制度
- ②「子育てマイスター」による育児休業等のアドバイスをする窓口を設置
- ③男性社員の育児休業取得推進



分散登校に対応し、子連れ出勤中の野田稟くんと、後藤凜々ちゃん。



女性社員と一緒に休憩タイムの凜々ちゃん。



工務部に初の新卒女性社員を採用。

ダイワテクノでは2014年に本社を移転新築し、新たな体制づくりに取り組んでいる。中でも子育て支援については、育児短時間勤務制度を中学校入学前まで引き上げたり、子連れ出勤制度の導入、子どもの看護休暇の有給化のほか、急な発病や送迎時には年休を時間単位で取得。更に小学校6年生まで子育てをしている社員が学校行

事に参加するとき、年間20日以内の有給休暇を取得することを別途可能とした。また、県が行う子育て講座を修了し「子育てマイスター」を取得した社員が、他の社員に出産育児手当や育児休業等のアドバイスをする窓口を設置した。

同社は大半が男性社員であるため、男性の育児休業取得を推進しております。廣川重幸社長は「自分も子

育てを経験し、父親の育児参加の重要性と楽しさを知った。男性社員も積極的に育児をし、人としても社会人としても、成長して欲しい」と話す。

誰もが気兼ねなく子育てができるよう、社員から要望があると、廣川社長が率先して柔軟かつ迅速に、制度化に努めているという。育児経験を持つトップがつくる新たな社風に、社員の安心感も増しそうだ。

社員の要望、迅速に制度化